

川島町公共施設個別施設計画策定支援業務委託に関する質問書の回答

令和元年7月24日

番号	質問項目		質問内容	回答
	書類	項目		
1	仕様書	5 業務内容 (1) 建築物老朽度基礎調査 ② 施設劣化調査	劣化調査においては、施設の各部位、設備について、目視にて確認を行い、過去の修繕履歴、点検記録及び施設管理者へのヒアリング等から劣化度の評価を行うとありますが、対象施設58施設すべてについて目視での確認及び施設管理者へのヒアリングが必要でしょうか。重要性の観点から確認対象を限定することは可能でしょうか？例えば、水防倉庫、公衆トイレなど簡易な施設は、「一級建築士の指導の元、技師（建築士以外）が分担して建物調査を行うことも可能でしょうか？	可能です。
2	仕様書	5 業務内容 (1) 建築物老朽度基礎調査 ③ 構造躯体の健全性	「新耐震基準の施設について、耐震診断及び耐震補強の実施状況データがないもの、または本計画策定に当たり、施設の長寿命化や集約化の対象となり調査が必要と思われるものについては、必要に応じてコンクリートコア抜き調査を実施し、圧縮強度、中性化深さを調べることを検討する。」とありますが、新耐震基準の施設について、耐震診断及び耐震補強の実施状況データがない施設の数量及び棟数をご教示ください。また、現時点でコンクリートコア抜き調査を実施する可能性がある施設の数量及び棟数をご教示ください。	耐震診断及び耐震補強の実施状況データがない施設は、「川島町公共施設カルテ」の各施設カルテの「建物状況」の耐震欄に不要と記載されているものとなります。（47施設 100棟程度） 現時点では、コンクリートコア抜き調査を実施する可能性がある施設は把握していません。
3	仕様書	5 業務内容 (1) 建築物老朽度基礎調査 ③ 構造躯体の健全性	コンクリートコア抜き調査について自社で対応できない場合、外部に再委託することは可能でしょうか。	可能です。
4	仕様書	5 業務内容 (5) 検討会議等の支援 ① 庁内検討会の運営支援	庁内検討会の開催回数の見込みはどれくらいでしょうか。	5回程度を予定しています。
5	実施要領	3 応募に関する事項 (1) 参加資格 ⑧	実施要領に「公会計における固定資産台帳と施設コストの連関性を担保する為、税理士の配置をおこなうこと」との記載がありますが、税理士ではなく公会計の経験が豊富な公認会計士の配置でもよろしいでしょうか。	公会計における固定資産台帳と施設コストの連関性を担保することが出来るのであれば、公会計の経験が豊富な公認会計士の配置でも可能です。
6	実施要領	7 参加意向表明書、企画提案書等の作成要領 (1) 提出書類 ① 参加意向表明書	共同事業体での参加の場合、参加表明は代表企業のみでよろしいでしょうか。	見込のとおりです。
7	実施要領	7 参加意向表明書、企画提案書等の作成要領 (1) 提出書類 ② 企画提案書	提案書の枚数制限はありますか。	ありません。
8	対象施設一覧表	対象施設	公園の個別施設計画を策定する場合、公園に設置されている遊具や植栽、公園内道路等の長寿命化も計画に含める必要がありますでしょうか？	ありません。
9	対象施設一覧表	対象施設	ごみ処理施設及びし尿処理施設の設備については劣化状況について専門的な知識が必要な部分があるかと思われそうですが、これらについて既に実施されている調査等はありませんでしょうか。	ありません。
10	対象施設一覧表	対象施設	インフラ施設及び公営企業については対象施設一覧に含まれていませんが、対象外という認識でよろしいでしょうか。	見込のとおりです。